



まきのほら

# 教育委員会だより

〈前面〉新「教育長」就任  
萩間小学校の表彰  
〈中面〉全国学力調査の結果をまとめました  
中学校秋季大会の結果  
〈後面〉わが校じまん（榛原中・相良中）

## 新「教育長」が就任されました。



【教育長 坪池 洋】

新たな制度の下の教育長として、未来に希望と意欲を持つ「こころざし」を持った子どもを育てようと、子どもの学びの力を伸ばすことはもちろんですが、どの子にも居場所がある学校教育を進めたいと考えます。

これを支える教育行政に全力を尽くす所存です。どうかよろしくお願いいたします。

### 教育長所信表明

牧之原市及び牧之原市菊川市学校組合では、平成 27 年 10 月 1 日に新しい教育委員会制度のもと、今までの教育委員長と教育長が一本化された、新「教育長」となりました。

本職には引き続き「坪池 洋」氏が就任し、本市及び学校組合教育委員会を代表して教育行政を牽引してまいります。

## 萩間小学校がFBC(フラワーブラボーコンクール)で最優秀賞を受賞しました！

萩間小学校は 45 年にわたって FBC に参加していますが、最優秀賞である大賞をとれたのは 3 回目です。5、6 年生の「花いっぱい委員会」の児童と職員が種をまき、うまく発芽させられるか、そしてその芽を小さなポットにうまく仮植できるかというところがまず難しく、細心の注意を払って行います。ポットで苗が大きくなり、花壇に定植し休日にも夏休みも忘れずに水やりをしたり雑草を取った



【花壇に苗を定植する児童】

FBC(フラワーブラボーコンクール)とは、東海地区 7 県の教育委員会や中日新聞社が主催する学校花壇コンクールです。無償配付された種子を育て、各学校で美しい花壇を作り、豊かな情操教育や、地域社会の環境美化を推進することを目指している活動です。



児童たちは、愛情をかけた手をかけ時間をかけ、心を込めて育てることで美しく育つ花の姿から、物事に対して愛情豊かに誠実に取り組む大切さを学びます。これからも花を愛する心、物事に真心を込めて丁寧にかかわる心、命を大切にすることを、花壇づくりとともに育てていきます。



【最優秀賞を受賞した花壇】

りして、いつも頭の中に花の存在があります。

# 秋季大会(新人戦)で日々の練習の成果を発揮

※市立及び学校組合立中学校の優勝・2位、県大会入賞を掲載

## 野球

○西部大会  
優勝 御前崎中学校

## ソフトボール

○榛原地区大会  
優勝 相良中学校  
○南部地区大会  
優勝 御前崎中学校



## バスケットボール(男)

○南部地区大会  
優勝 御前崎中学校

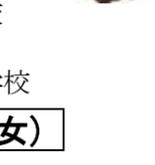
## バスケットボール(女)

○榛原地区大会  
2位 相良中学校



## サッカー

○榛原地区大会  
優勝 相良中学校  
○南部地区大会  
2位 御前崎中学校



## バレーボール(女)

○榛原地区大会  
優勝 榛原中学校

## 卓球(女)

○榛原地区大会  
(個人)  
優勝 福代真由  
(榛原中)



## 柔道

○榛原地区大会  
(2年男子の部)  
優勝 内田喜晴  
(榛原中)

## ソフトテニス(男)

○榛原地区大会  
(個人)  
優勝 水嶋・杉本ペア  
(榛原中)

## ソフトテニス(女)

○榛原地区大会  
(団体)  
優勝 榛原中学校  
(個人)  
2位 水嶋・戸塚ペア  
(榛原中)

## 剣道(男)

○榛原地区大会  
(団体)  
優勝 榛原中学校  
(個人)  
2位 山本剣祐(榛原中)



## 剣道(女)

○小笠地区大会  
(団体)  
優勝 御前崎中学校

○榛原地区大会  
(団体)  
優勝 榛原中学校  
(個人)  
優勝 川合芳奈  
(榛原中)  
2位 加藤千聖  
(榛原中)



## 陸上

○静岡県大会  
(女子走り幅跳び)  
優勝 植田真野  
(御前崎中)  
(共通女子200M)  
8位 植田真野  
(御前崎中)



# 全国学力・学習状況調査の結果から「牧之原の子どもたちの学力・学習のようす」をまとめました。

【※調査は平成27年4月23日に、全国一斉に実施されました。対象は小学6年生及び中学3年生です。】

## 全国学力・学習状況調査とは？

子どもたちの学力や学習状況を把握・分析し、今後の学校の教育活動や家庭・地域の教育の改善に役立てるために実施されます。調査の内容は、3つの教科の【知識】【活用】問題と、質問紙による調査で構成されています。

## 質問紙調査から見える牧之原市の子どもの特徴は？

- ◎「自分にはよいところがある」と多くの子どもが答えています。
- ◎「将来に夢や目標をもっている」と多くの子どもが答えています。
- ◎地域の行事に参加する子どもの割合は今年も県や全国を上回っています。
- ◇テレビ、ゲーム、スマートフォンに時間を費やすなど時間の使い方に課題があります。



## 子どものよさを伸ばし、課題を解決するために、家庭、地域へのお願い



- ①家庭学習で望ましい
- ②子ども自身に時間の学習習慣、自ら学ぶ意欲
- ③手伝い、地域との関わりで社会性を育てましょう。

## ☆詳しくはリーフレットをご覧ください。

各小学校、中学校の保護者に配布したほか、市役所にも置いてあります。また市のホームページからも見ることができますので、ぜひご覧ください。

## 3つの教科調査等から見える子どもたちの状況

国語、算数・数学、理科の教科調査の結果概要は以下のとおりです。

【表】 牧之原市と全国(公立)の平均正答数等の比較

小学校 (平均正答数の 全国結果との比較)	国語A(14問)	国語B(9問)	算数A(16問)	算数B(13問)	理科(24問)
	ほぼ同じ	ほぼ同じ	ほぼ同じ	ほぼ同じ	ほぼ同じ
中学校 (平均正答数の 全国結果との比較)	国語A(33問)	国語B(9問)	数学A(36問)	数学B(15問)	理科(25問)
	0.5問分低い	ほぼ同じ	1問分低い	ほぼ同じ	ほぼ同じ
質問紙調査 (「○○の授業は 好きか」の回答)	市の小学生約5割、中学生約6割が「好き」と答えています。小学生は全国より若干低めです。		小中学生とも約7割が「好き」と答えていて、中学生は県や全国を大きく上回っています。		小学生約8割、中学生約6割が「好き」と答えていて全国、県とほぼ同じです。

※「ほぼ同じ」とは全国平均正答数との差がプラスマイナス0.5問より小さいことを示します。

## 調査から見える牧之原市小中学校の授業、学習の特徴

- ・話し合う活動をよく取り入れています。
- ・子どもが主体的に取り組むために「学習の見通し」をもたせることを重視しています。
- ・「総合的な学習の時間」での活動・学びを通して力をつけています。

## こんな授業や学習でさらに力を伸ばします

- ①牧之原市の子どもたちは「漢字の読み書き」「計算」など基礎的な力を着実に身につけています。今後も個を大切に取る取組を継続していきます。
- ②話し合いの質を高め、知識の意味まで「わかる授業」を大切にします。
- ③実生活でも「使える力」を育てる学習を積み重ねていきます。

(学校教育課:53-2645)

## ◎新教育委員が任命されました◎

牧之原市教育委員会では、榎林裕子委員が11月15日をもって任期満了となり、後任の委員として、寺井ゆみ氏が任命されました。また、教育長職務代理者として、大石幸雄委員が任命されました。

牧之原市菊川市学校組合教育委員会では、林重由委員が9月30日をもって任期満了となり、後任の委員として戸塚洋一氏が任命されました。また、教育長職務代理者として、近江賢市委員が任命されました。

12月10日現在の教育委員会の構成は右のとおりです。

	牧之原市 教育委員会	学校組合 教育委員会
教育長	坪池 洋	坪池 洋
委員(教育長 職務代理者)	おおいしゆきお 大石幸雄	おおみけけんいち 近江賢市
委員	さわだ まる 澤田 衛	たちばなゆうこ 立花優子
委員	よしずみさちこ 吉住幸子	にしじしあき 西井敬明
委員	てらい 寺井ゆみ(新)	とづかみゆういち 戸塚洋一(新)

(教育総務課:53-2642)

## 平成27年度 牧之原市成人式の御案内



日時：平成28年1月10日(日)  
受付 9時30分～/式典 10時00分～  
会場：牧之原市相良総合センター い～ら  
対象：平成7年4月2日

～平成8年4月1日に生まれた方  
その他：就職や進学で住所を市外に移している人も参加できます。

市外の方で牧之原市成人式に出席を希望される方は、社会教育課までお申込みをお願いします。

(社会教育課:53-2646)

## 「みて！みて！ぼくらの“たからもの” —牧之原市の文化財—」展が開催されました

### 平成27年度牧之原市史料館特別展

牧之原市制10周年を記念して、市内の指定文化財107件のうち、県指定6件・市指定15件を含む100点以上の資料を展示しました。1階には西山寺の磬や小仁田薬師の十二神将など未公開の“たからもの”が並んだほか、2階には市内4か所全部の御船模型が揃い踏みするなど、これまでで最も充実した展示会になりました。



(社会教育課:53-2646)

イン  
フ  
オ  
メ  
ー  
シ  
ョ  
ン



市内の小・中学校、幼稚園・保育園の『じまん』  
を毎号、紹介していきます。お楽しみに！



【講話の様子】



【講師へ質問をする榛原中の生徒】

## 榛原中学校

### 【こころざしを育てる講話会】

本校の学校教育目標は「こころざしを育てる」であり、キャッチフレーズは「榛中は未来のわたしの出発点」です。将来に目標を持って頑張ろう、榛中はそんなあなたの出発点であり抛り所である、といった意味を持っています。

こうしたこころざしを持って未来に向かって努力する生徒の育成をめざして、本校では「こころざし講話会」を年に3回程度実施しています。「こころざし講話会」では榛原中学校の卒業生で、現在、各界で活躍されている方を講師としてお招きし、ご自身の榛原中学校時代の思い出や、現在のお仕事をこころざした経緯や心情、榛中生に伝えたいことなどをお話しいただいてい

ます。今回は、本校の卒業生で現在混合茶等の製造販売会社の社長をされている飯田 治 様に講師をお願いし、講話をしていただきました。講話の後は、生徒からの数多くの質問にお答えいただき、最後には榛原中学校のもうひとつの自慢である「感動する歌声」としてお礼の全校合唱を披露しました。講師の飯田様からは、「こんなにたくさんの質問をしてもらえると思っていなかった、合唱もすばらしくて感動した」というお誉めの言葉をいただきました。

こうした機会は、地域や地域の先輩とのつながりを実感させるとともに、これから生徒たちが未来を切り拓いていく上で、きっと役立つに違いない榛原中学校自慢の行事です。

## 相良中学校

### 【活力あふれる相中生】

相良中学校の自慢、それは一言で言うと「活力」です。相中生には、とにかく「活力」があります。

本校での代表的な活力あふれる場面を紹介します。まず授業とあいさつです。朝から校内にたくさんの「おはよう」が飛び交い、授業も、大きな挨拶から始まります。授業では、一つの問題に対してペアや班で話し合ったり、それをもとに発表したりと、ほぼ生徒中心に授業が進みます。特に、仲間と発表をつなげることや、仲間に分かりやすく説明することが得意です。

さらに、七耀祭も相中生の活力があふ

れる行事です。そのひとつの体育大会では、各色の応援団を中心に多彩な応援が繰り広げられます。全校生徒が汗だくになり、応援に夢中になる姿は圧巻です。また競技でも、学年の垣根を越えて協力する姿もあり、まさに相中生の「活力」そのものです。

また、文化発表会では、各クラスが日々練習を積み重ねてきた合唱曲を披露します。素晴らしいハーモニーは、会場を感動の渦に巻き込みます。

このように日々の学校生活と行事を通してたくさんの活力を感じることができる、これが相中の自慢です。



【知事訪問の様子】



【体育大会の応援団長】

#### 〈編集後記〉

毎年11月頃になると“今年は早めに年賀状を書こう”“大掃除も早め早めに”と考えます。でも、必ず年末ギリギリの大慌てになってしまいます。普段子どもに「早く宿題を済ませなさい」「なんでテスト勉強をもっと早く始めなかったの？」などと言っている自分が恥ずかしくなるのもこの時期です。来年こそはお手本を示すことができますように。

(編集委員長 澤田 衛)

★ご意見・ご感想はこちらまでお寄せください

編集 / 発行 教育委員会だより編集委員会

電話 : 53-2642 FAX : 53-2657

〒421-0592 牧之原市相良 275

E-mail : kyoiku@city.makinohara.shizuoka.jp

～ 祝日には国旗を揚げましょう ～